

2021 年度 第 16 回全道大学フットサル大会 兼 第 17 回全日本大学フットサル大会北海道代表決定戦 開催要項

2021/6/1 更新 変更箇所を赤字で表示

1. 主 旨 北海道内における大学フットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、大学フットサルの普及振興に寄与することを目的とし開催する。併せて、公益財団法人日本サッカー協会が主催する全日本大学フットサル大会へ北海道地域代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 2021 年度第 16 回全道大学フットサル大会
兼 第 17 回全日本大学フットサル大会北海道代表決定戦
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人札幌地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 協 力 株式会社モルテン、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
7. 期 日 2021 年 7 月 3 日(土)～4 日(日)
8. 会 場 札幌市厚別区体育館
〒004-0052 札幌市厚別区厚別中央 2 条 5 丁目 1-20 TEL (011) 892-0362
9. 参 加 資 格 (1) (公財)日本サッカー協会に「フットサル 1 種」、または「サッカー 1 種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
(2) (1)のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
(3) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
(4) 選手および役員は、複数のチームで参加できない。
(5) 本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
① フットサルチームの場合 登録料:2,000 円
② サッカーチームの場合 登録料:4,000 円
10. 参加チーム 参加申込みにより受理されたチームとする。
11. 大会形式 (1) 全てノックアウト方式で行う。
但し、参加チーム数によって変更する場合がある。
(2) 3 位決定を行わず、準決勝敗退の両チームを 3 位とする。
12. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
13. 競技規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
(1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。
(2) 試合球は、モルテン製 フットサル検定球 4 号ボールとする。
(3) 競技者の数
競技者の数:5名
交代要員の数:9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
(4) ベンチに入ることのできる人数は、12名以内(交代要員9名以内、役員3名以内)とする。
(5) ユニフォーム
① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

- ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑥ 選手番号については1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑦ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

(6) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

(7) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(8) 試合時間

① 40 分間(各ピリオド 20 分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ 10 分間(第 1 ピリオドから第 2 ピリオド開始まで)とする。

② 参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。

(9) 試合の勝敗を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)

① 1 回戦から準決勝において勝敗が決定しない時は、PK 方式により勝敗を決定する。

② 決勝戦において、勝敗が決定しない時は、10 分間(各ピリオド 5 分)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。

③ 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。

④ PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

(10) タイムアウトは、全てにおいて適用する。

14. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし、JFA 第 17 回全日本大学フットサル選手権大会出場チームはこの大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参 加 料 等

参加料:30,000 円(消費税込)

16. 参 加 申 込

- (1) 参加申込書に記載しうる人員は、選手 20 名、役員 4 名を上限とする。

(2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに所属地区協会を通じて申込先(A)、(B)宛にE-mailで送付すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。

(3) 参加料等は、申込みと同時に申込先(B)へ納入すること。

(4) 申込締切日 **2021年6月21日(月)** 17:00 必着

(5) 上記(4)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。

(6) 申込先 (A) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

・参加申込書(E-mail)

※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。

・プライバシーポリシー同意書(E-mail)

(B) (一社)北海道フットサル連盟

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2-6 松園ビル1階

TEL:011-827-7638 FAX:011-827-9738

E-mail: entry-hff@futsal.jp (大会専用)

・参加申込書(E-mail)

※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。

・参加料 30,000 円(消費税込)

・大会参加料等振込口座

北洋銀行南郷通支店 (普)3912478

一般社団法人北海道フットサル連盟 会長 田嶋 眞一郎

17. 組 合 せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)

18. 帯 同 審 判 本年度については、帯同審判制をとらないこととする。

19. 監 督 会 議 (1) 期 日 : **2021年7月2日(金) 19:00~**

(2) 会 場 : WEB会議方式で実施する。

20. 開 会 式 実施しない。

21. 表 彰 及 び (1) 優勝、準優勝、第3位には、表彰状及びトロフィーを授与する。

表 彰 式 (2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。

22. 負 傷 及 び (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

事故の責任 (2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険に加入していること。

23. そ の 他 (1) 本競技会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示に従わなければならない。また、試合前に各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。

(2) 本競技会は、感染対策のため無観客とする。

(3) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「競技運営進行・施設利用上の注意」について、遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症対策に対する国・道の対応によっては本大会を中止する場合がある。

(4) マッチコーディネーションミーティング

① 1回戦は、実施しない。

両チームのユニフォーム等の色は、事前に写真で確認し、本大会審判委員長立会いのもと運営側で決定する。

② 2回戦以降:各試合競技開始時間の50分(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、MCM室にて行う。

③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審

判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、(公財)日本サッカー協会認定マッチコミッショナーが加わり行うこととする。

(ア) 選手証等の必要がある場合は提出を求めるので必ず持参すること。

(イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカー は不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。

(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。

(5) メンバー提出用紙

メンバー提出用紙は、各試合 50 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に大会本部運営責任者へ提出すること。

(6) 選手証

各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を監督会議及び試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。

※選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。

(7) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

(8) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

(9) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

(10) 本実施要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

(11) 優勝チームには、2021年8月27日(金)～29日(日)、大阪府／岸和田市総合体育館で開催する第17回全日本大学フットサル大会の参加を義務づける。但し、優勝チームが新型コロナウイルス感染症の影響を事由に出場を辞退した場合、準優勝チームが繰り上げて参加することができる。なお、参加チームには、(公財)日本サッカー協会が定める基準により、宿泊費の補助があります。

以 上